



令和元年11月8日
内閣府（防災担当）

令和元年台風第15号から10月25日の大雨までの一連の災害に係る 被災者生活再建支援法の適用について（千葉県）

- 千葉県では、10月15日に、令和元年台風第15号から台風第19号までを一連の災害として、県内全域に被災者生活再建支援法を適用したところであるが、同県よりこれを見直し、令和元年台風第15号から10月25日の大雨までを一連の災害として同法を適用する旨の報告があった。
- これにより、以下の区域において、この災害で住宅が全壊した世帯、大規模半壊した世帯等については、申請により被災者生活再建支援制度が適用され、住宅の被害程度に応じて基礎支援金が、住宅の再建方法に応じて加算支援金が、公益財団法人都道府県センターから支給される。

該当区域	発生日	適用基準 (支援法施行令)	住宅被害(世帯)		
			全壊	半壊	床上浸水
千葉県 (ちばけん)	9月9日	第1条第3号	100以上	—	—

<参考>

1. 支援金支給の仕組み（法第18条）

被災者生活再建支援金は、都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用して支給する制度であり、その1/2については国が補助することとされている。

2. 対象となる自然災害（施行令第1条）

今回の適用は、被災者生活再建支援法施行令第1条第3号（100以上の世帯の住宅が全壊する被害が発生した都道府県における自然災害）に該当することによる。

（千葉県においても同時発表。）

本件問合せ先

内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（事業推進担当）付
横沢、清田

TEL 03-5253-2111（内線51403）
03-3501-5696（直通）